

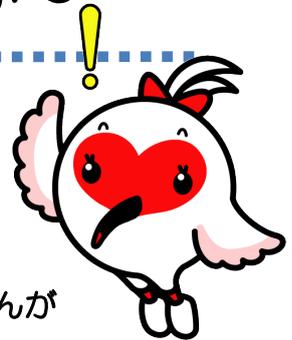
風しんが流行しています

～予防接種で防ぎましょう～

風しんとは？

風しんウイルスに感染することで熱が出たり、全身に淡い発しんがでたりします。これが風しんです。

ウイルスに感染してから2～3週間でこのような症状がでて、咳やつば等から、ほかの人にうつります。



妊娠中の方は…

妊娠中、特に妊娠初期の方が風しんにかかると、赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気がある等の『先天性風しん症候群』という病気にかかることがあります。

妊娠中は一緒に住むご家族が風しんにならないように注意が必要です。

予防接種

風しんは予防接種で防ぐことができる病気です。
特に次の方は予防接種を受けることをご検討ください。

- 妊娠を希望する方や妊娠する可能性が高い方
(注：妊娠中は風しんの予防接種は受けられません。)
- 妊娠を希望する方の夫や小さいお子様など家族の方
- 定期予防接種をうける機会がなかった30歳代～40歳代の男性の方



定期予防接種の対象者（1歳児と小学校入学前1年間の小児）以外の方は
予防接種費用は自己負担になります。

接種を希望される方は、事前に医療機関にお問い合わせの上、受診してください。